クワイエット・アース（1985）

THE QUIET EARTH

メディア 映画
ジャンル ＳＦ
製作国 ニュージーランド
時間 91分
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

ニュージーランド産のＳＦと言う珍しい作品だが、なかなかの奮闘を見せている。ある朝焼けの美しい日、主人公は目覚める。時計はＰＭ６：１２を指していた。おもむろにラジオをつけるがノイズだけが流れている。疑問を感じながらも車を走らせ町に向かうが、そこには乗り捨てられたかのように放置された車があるだけで誰もいない。そして自分の勤める研究所に行った時、彼は気づいた。以前からアメリカと共同で進めていたフラッシュライト計画が実行され、ただひとり地球に取り残されたことを……。物語は、実験の直前に死にかけていたため取り残された、三人の男女の三角関係を絡めながら、世紀末的世界を描いてゆくのだが、決してメロドラマにしなかったところが成功の鍵と言える。この作品の一番の見どころは、前半部の主人公の一人芝居にあり、ただひとり地球にとり残された人間が絶望に溺れながらも希望を捨てきれず、錯乱と狂気に満ちた生活を送る様を見事に表現している。ラストの朝焼けに燃える海辺に一人たたずむ主人公の姿も印象的。

【クレジット】

監督	ジョフ・マーフィ	Geoff Murphy
製作	サム・ピルスバリー	Sam Pillsbury
	ドン・レイノルズ	Don Reynolds
原作	クレイグ・ハリソン	Craig Harrison
脚本	ビル・ベア	Bill Baer
	ブルーノ・ローレンス	Bruno Lawrence
	サム・ピルスバリー	Sam Pillsbury
撮影	ジェームズ・バートル	James Bartle
音楽	ジョン・チャールズ	John Charles
出演	ブルーノ・ローレンス	Bruno Lawrence
	アリソン・ルートレッジ	Alison Routledge
	ピート・スミス	Pete Smith
	アンザック・ウォレス	Anzac Wallace
	ノーマン・フレッチャー	
	トム・ハイド	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.